第7回 運動と健康：分野横断型勉強会

1. テーマ

運動と健康に関するオンライン研究（デジタル介入）の可能性

2. 開催趣旨

新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、感染リスクを下げられるオンラインシステムを活用した介入研究が世界的に注目された。しかし、その方法の実際に関する知見は乏しく、コンセンサスもない。そこで、今回の勉強会では「デジタル介入の実際と可能性」を主題として取り上げ、アプリやオンライン指導といった「手法」、子どもや高齢者といった「対象集団」に着目し、発表と討議を行い、参加者の理解促進と意見交換を図る。

3. 開催日時

2022年9月20日（火）15:00～17:00

4. 会場

なし

5. 開催形態

オンライン開催（ZOOM）

6. プログラム（概要）

（1）講演

- ① オンライン介入研究の可能性（筑波大学 中田由夫）
- ② アプリの可能性（日本大学 難波秀行）
- ③ オンライン指導の可能性（流通経済大学 小谷究）
- ④ 子どもでの研究の可能性（順天堂大学 鈴木宏哉、中京大学 宮田洋之）
- ⑤ 高齢者での研究の可能性（明治安田厚生事業団体力医学研究所 渡邊裕也）

（2）総合討議

7. 参加費

1000円

8. 参加申込方法

日本運動疫学会ウェブサイト内にて掲載 <http://jaee.umin.jp/news220708.html>

9. 世話人

日本運動疫学会学術委員会：天笠志保（帝京大学）、桑原恵介（帝京大学）
原田和弘（神戸大学）、中田由夫（筑波大学）

10. その他

なし

11. 問い合わせ先

桑原恵介（帝京大学大学院公衆衛生学研究科） kkuwahara@med.teikyo-u.ac.jp